

第11回 持続的生存圏創成のためのエネルギー循環シンポジウム
—マイクロ波高度利用と先端分析化学—

第4回 先進素材開発解析システム(ADAM)シンポジウム
—マイクロ波高度利用生存圏フラッグシップ共同研究—

平成26年10月20日(月) 13:00-16:50

京都大学 宇治キャンパス 生存圏研究所 木質ホール 3F

プログラム

開会の辞 13:00-13:10 : 篠原 真毅 (京都大学 生存圏研究所)

【先端分析化学・生物機能】 13:10-15:30

招待講演「植物細胞壁から採るバイオカーボン」
斎藤 幸恵 (東京大学大学院 農学生命科学研究科)

招待講演「古タンパク質の構造安定性と分析可能性～質量分析による検討～」
河原 一樹 (大阪大学大学院 薬学研究科)

招待講演「海洋由来バクテリアのリグニン分解酵素」
大田 ゆかり (海洋研究開発機構 海洋生命理工学研究開発センター)

講演「イエシロアリ病原菌忌避行動における菌由来-ネストメイト由来揮発性物質間に見られる相互作用」
柳川 綾 (京都大学 生存圏研究所)

【マイクロ波高度利用】 15:45- 16:45

招待講演「マイクロ波による液体材料の加熱と理論的解釈」
杉山 順一 (産業技術総合研究所 ナノシステム研究部門)

講演「マイクロ波による震災瓦礫中アスベスト処理プロジェクトの成果」
篠原 真毅 (京都大学 生存圏研究所)

閉会の辞 16:45-16:50 : 渡辺 隆司 (京都大学 生存圏研究所)

主催：京都大学 生存圏研究所
協賛：日本電磁波エネルギー応用学会

問い合わせ先：〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄 京都大学生存圏研究所 渡辺隆司
0774-38-3640 twatanab@rish.kyoto-u.ac.jp